



写真

よろしくお祈りします！！

### 編入生

インドネシアに3年半、マレーシアに1年ほど住んでいました。日本と海外で特に印象に残っている違いは、食文化です。インドネシアのほとんどの人は、イスラム教で豚肉を食べてはいけないので、日本に帰ってきたら、真っ先にとんかつを食べに行ったのを覚えています。これから、早く附属中の生活に慣れて、勉強もクラブも頑張りたいと思います。

## 校外学習の成果を伝える！スカッシュタイム！

1月、事前学習や校外学習の成果を発表するスカッシュタイムがありました。準備から丁寧な打ち合わせを行い、リーダーを中心に限られた時間で作り上げた発表は、全校生徒笑顔の絶えない素敵なものとなりましたね。写真やイラストをわかりやすく提示しながらの発表は、頑張った皆さんはもちろん、見ている生徒一人ひとりの学びにつながりました。〇×クイズではダンスを加え、会場が一体となって楽しんでいる様子が印象的でした。海外で得たものを伝え、共有することは誰でもできることではありません。この経験を次のステージにも活かしていきましょう。



### ～保護者の方より～

#### 複数民族が交わる国の文化

シンガポール人の民族構成はおおよそ中華系75%、マレー系15%、インド系9%、その他1%となっています。電車のアナウンスはこの3種の言語+共通語としての英語の合計4か国語が連続して流れます。

祝日やお祭りも各民族の文化が取り入れられていますが、特にお勧めしたいのが食事です。高級店はもちろん、格安の屋台が集まるホーカーセンターでも各国伝統の民族料理や、中華とマレーが融合したプラナカン料理という独自の味が楽しめます。ホーカーは国内に100以上も点在しており、同じ料理でも場所によって味が異なるので、自分の好きな味を探すのも休日の楽しみの1つでした。1つの場所で様々な料理を格安で味わえるので、ローカルの空気を感じる観光にもよいところです。

帰国生徒保護者